

拠出金名:国際標準化機構拠出金

国際機関等名	国際標準化機構 (英文名称・略称) International Organization for Standardization				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	経済産業省産業技術環境局基準認証国際室				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千スイスフラン)	外貨2 (千 )	レ ー ト	ODA率(%)
平成22年度	5,057	57		1スイスフラン = 88円	0
平成21年度	-	-		-	-
平成20年度	-	-		-	-
当該拠出金の目的・用途等	ISOに加盟する発展途上国の支援活動を実施				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2010年のもの)				国際機関等の財政 (2010年度決算)(千スイスフラン)	
	国 名	金額 (千スイスフラン)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入	36,775
1位	米国	1,437	7.3	当該年度の支出	35,129
2位	中国	1,437	7.3	次年度への繰越	1,646
3位	ドイツ	1,437	7.3	会計検査機関名	
4位	日本	1,437	7.3	Pricewaterhouse Coopers	
5位	フランス	1,437	7.3		
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
各国分担金負担割合の見直しが行われるなど、運営費用の効率化が進められている。 我が国としても、理事会・総会等を通じ、ISO全体の財政に関する議論に積極的に参加している。					
邦人職員数 うち幹部以上	1 人 うち 0 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	154 人 0.6 %		
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
現在(2010年~2011年)、幹部役員である副会長(政策)を務めており、来期(2012年~2013年)の再任も決定している。また、我が国は理事会、技術管理評議会の常任国でもあることから、引き続き重要ポストへの邦人就任が予定されている。					

(注)我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。